

■フィリピン入国情報（2023年1月24日現在）

【無査証短期での入国要件】※15歳以上

ワクチン接種状況(※1)	接種未完了	完全接種済み (最後の接種日から14日以上経過)	ブースター接種済み
入国の可否	入国可	入国可	入国可
ワクチン接種証明書(※3)	－	必要	必要
RT-PCR 検査または抗原検査の 陰性証明書 (※4)	出発国の出発日時から遡って24時間 以内の陰性の抗原検査結果を提示	不要	不要
航空券	到着30日以内にフィリピンを出国する航空券		
パスポート	到着時点で6ヶ月以上の残存期間があること		

(※1) 完全接種は、2回接種する種類のワクチンを2回接種済み、または1回接種する種類のワクチンを接種済みの状態を指します。

完全接種については最後の接種から14日以上経過していることが条件です。

ブースター接種は、完全接種に加えて1回以上追加接種済みの状態を指します。

(※2) 15歳未満の未成年者の同伴する成人/保護者の検疫規則に従っていただきます。

(※3) 日本のワクチン接種証明書の場合、デジタル庁の「接種証明書アプリ」、または自治体発行の海外用「接種証明書(2次元コード記載)」が有効

(※4) 抗原検査で陰性の証明を提示できない者は、空港到着時に医療施設、研究所、診療所、薬局、又はその他の同様の施設で医療専門家によって実施および認定された検査室の抗原検査を受ける必要があります。

●eTravel への登録

フィリピン検疫局からの要請により、フィリピン入国に必要な情報をオンラインで事前登録します。出発72時間前よりお手続きが可能です。

登録後、出力されたQRコードのスクリーンショットを保存、ダウンロード、または印刷の上、航空機への搭乗前、及びフィリピン到着時に提示する必要があります。

eTravel : <https://etravel.gov.ph/>

その他、最新の情報は「外務省・海外安全ホームページ」を必ずご確認ください

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>